



「つくり隊」と「配食ボランティア」さんの 合同反省会 22名参加！ 3月22日(金)

“つくり隊”と“配食ボランティア”の皆さんの合同反省会を開催しました。

この反省会は、毎年3月のお楽しみ弁当の日を実施して、お弁当の試食を兼ねながら、一年の活動を振り返り意見を出していただいています。

改善すべき点や反省点を一つ一つ解決し、利用者みなさまに喜んでいただけるよう取り組んで参ります。



今月のお弁当は、メインのぼたもちに、おかずも盛りだくさんでした。



串一本ずつに肉やねぎをさし、
衣をつけていく作業は、みんな
で分担しながらの作業でした。



みなさんの協力で、おいしそ
うなお弁当ができています。



みんなで会食。
とっても楽しい
時間です。



男性も積極的に参加してください、とても
有意義な反省会となりました。

ボランティアについ
て、クイズ形式で勉
強しました。画像を
見ながら楽しく知る
ことができました！

反省会でいただいたご意見

- つくり隊の班によっては作り手の人数が少ないので、仲間を増やしていきたい。
- 利用者さんから、一日中誰とも話さない日があるので、お弁当のお届け時に少し会話ができるとうれしい…との要望があります。また、ボランティアさんにとっても、昔話などができるとなつかしい。
- 配食時、たくさんかごにお弁当を入れると、お弁当があべるときがあるので注意が必要。など、貴重なご意見をたくさんいただきました。今後の活動に活かさせていただきます。



このコーナーは、“はじめてのボランティア”と題して、社協にはじめてボランティア登録し、活動されている方をご紹介します。今月のご紹介は、上条区の中込小枝子さんです。生まれ育った王滝村にUターンして、ボランティアに登録いただきました。

Q.ボランティア登録したきっかけはなんですか？

同級生がボランティア活動しているので、「私も!」と思いました。運転ができないので、徒歩でできるボランティアなら…と思っています。



Q. 中込さんにとって“ボランティア”のイメージは？

ボランティアあることにまったく抵抗感はなく、村で生活していくなら、何か協力したいなあと思っています。

Q.これからの活動への意気込みを！

これからは畑作業も始まるので、無理なく細く長く続けられるよう頑張ります。



中込さん、お忙しい中ありがとうございました。
取材中、小枝子さんのとないで話を聞いていたご主人が、「僕も何かできないかなあ…」と話されていたのが印象的でした。これからご夫婦で仲良く、いろいろな活動への参加をお待ちしています。

~令和元年 社協登録ボランティアさん81名!~

現在、社協で登録いただいているボランティアさんは、女性が 59 名、男性が 22 名となっています。昨年度から引き続き活動されている方や、新しくボランティアを始められた方も、楽しみながら活動していただきたいです。

また、新しい元号となり、心機一転、何かボランティアをやってみようかなとお考えの方は、社協までお気軽にご相談ください。
(社協**48-2008)

